| 参照物 | 辞書参照可 |
|---|---|

博士後期課程入学試験

# 試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

A

| 試験科目名 | 施行年月日 |
|---|---|
| 英　語 | 令和8年2月28日（土） |

問1　次の英文を和訳しなさい。

著作権の関係により掲載できません

administrative buildings, are invoking this line of precedent.

出典：Tabatha Abu El-Haj, *A Right of Peaceable Assembly,* 125 COLUM. L. REV. 1049, at 1080-82 (2025)

| 参照物 | 辞書参照可 |
|---|---|

博士後期課程入学試験

# 試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

B

| 試験科目名 | 施行年月日 |
|---|---|
| 英　語 | 令和8年2月28日（土） |

問：次の英文を日本語に訳しなさい。

著作権の関係により掲載できません

※出典：WIPO「Iconic handbags: how to protect fashion’s most beloved icons with IP」
WIPO Magazine, June 21,2024

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当 | | | | | | | |
| 採点 | | | | | | | |

（この線より下に記入しないこと）

※注意　氏名欄はペンまたはボールペンで書き入れること。記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

| 法学研究科<br>後期課程 | 学専攻 | 受験<br>番号 | | ふりがな<br>氏　名 | |
|---|---|---|---|---|---|

| 採点 | |
|---|---|

| 参照物 | 辞書参照可 |
|---|---|

博士後期課程入学試験　**試　験　問　題**　日本大学大学院法学研究科

C

| 試験科目名 | 施行年月日 |
|---|---|
| 日本語 | 令和8年2月28日（土） |

以下の文章を読んで問いに答えなさい。

著作権の関係により掲載できません

（続く）

裏面に問題あり

（続き）

著作権の関係により掲載できません

イェーリング著（村上淳一訳）『権利のための闘争』

| 参照物 | 辞書参照可 |
|---|---|

博士後期課程入学試験

# 試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

D

| 試験科目名 | 施行年月日 |
|---|---|
| 日本語 | 令和8年2月28日（土） |

次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

著作権の関係により掲載できません



裏面に問題あり

著作権の関係により掲載できません

【出典：日本経済新聞 2026 年 2 月 19 日（朝刊）一部改変】

（設問は解答用紙に記載）

| 参照物 | 六　法 |
|---|---|

博士後期課程入学試験

# 試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

H

| 試験科目名 | 施行年月日 |
|---|---|
| 商法研究 | 令和8年2月28日（土） |

次の問題に答えよ。
〔必ず解答すべき問題〕
1．役員選任決議の瑕疵が後行の株主総会決議の効力に及ぼす場合について述べよ。
〔選択問題：２または３のうちどちらか１問を解答すること〕
2．新株発行の場面における現物出資規制について述べよ。
3．合併比率の不公正に対する合併差止め・無効について論ぜよ。

| 担当 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 採点 | | | | | | | |

（この線より下に記入しないこと）

※注意　氏名欄はペンまたはボールペンで書き入れること。記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

| 法学研究科<br>後期課程 | 学専攻 | 受験<br>番号 | | ふりがな<br>氏　名 | |
|---|---|---|---|---|---|

| 採点 | |
|---|---|

| 参照物 | 六法のみ可 |
|---|---|

博士後期課程入学試験

# 試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

G

| 試験科目名 | 施行年月日 |
|---|---|
| 行政法研究 | 令和8年2月28日（土） |

【必答問題】

行政指導に対する司法的統制について説明しなさい。

【選択問題】　次の２問の中から１問を選択して答えなさい。

①　行政行為の附款について説明しなさい。

②　行政事件訴訟法の定める差止訴訟について説明しなさい。

| 担当 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 採点 | | | | | | | |

（この線より下に記入しないこと）

※注意　氏名欄はペンまたはボールペンで書き入れること。記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

| 法学研究科<br>後期課程 | 学専攻 | 受験<br>番号 | | ふりがな<br>氏　名 | |
|---|---|---|---|---|---|

| 採点 | |
|---|---|

| 参照物 | 六法、知財六法<br>（判例付きは不可） |
|---|---|

博士後期課程入学試験

# 試　験　問　題

日本大学大学院法学研究科

Ⅰ

| 試験科目名 | 施行年月日 |
|---|---|
| 知的財産権法研究 | 令和8年2月28日（土） |

【必須問題】

問１　生成AIに関する著作権法上の課題の一つについて、現状及び展望を述べなさい。

【選択問題】問２と問い３のいずれか一方を選択して解答しなさい。冒頭に解答した問題の番号を示すこと。

問２　日本と中国の知的財産法制度における相違点の一つについて、現状及び課題とその解決策を述べなさい。

問３　知的財産権に関する条約の一つについて、現状及び課題とその解決策を述べなさい。

| 担当 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 採点 | | | | | | | |

（この線より下に記入しないこと）

※注意　氏名欄はペンまたはボールペンで書き入れること。記載不明瞭・無記名答案は無効となるので注意すること。

| 法学研究科<br>後期課程 | 学専攻 | 受験<br>番号 | | ふりがな | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 氏　名 | |

| 採点 | |
|---|---|